

「ラーケーションの日」

ラーニング バケーション
Learning (学ぶ) + Vacation (休暇)



長浜市では、未来につながる家庭での主体的な学び・体験的な学びを
応援するために、「ラーケーションの日」をスタートしています。

子どもの学び（ラーニング）と、保護者の休み（バケーション）を組
み合わせた、平日だからこそできる学校外での学習活動を、ぜひ子ども
と一緒に計画してみませんか！

ラーケーションの日とは

「ラーケーション」とは、「学習(ラーニング)」と「休暇(バケーション)」を組み合わせた愛知県発の新しい学び方・休み方です。

「ラーケーションの日」とは、子どもが保護者等とともに、校外(家庭や地域)で、体験や探究の学び・活動を、自ら考え、企画し、実行することができる日です。

校外での自主学習活動であるため、学校に登校しなくても欠席とはならず、「出席停止・忌引等」と同じ扱いとなります。

保護者等の休暇に合わせて届け出をし、年に3日まで取ることができます。

ラーケーションの日 届け出の流れ

1 計画を立てる

子どもと一緒に体験や探究の学び・活動を話し合い、計画を立てる。

※ 右ページを参考に

- (1) 市の「ラーケーションの日」の Web ページにアクセスする。
- (2) 「ラーケーションカード」を見て、子どもと計画をする。

① 学ぶ日 ② 学ぶ場所 ③ 学ぶこと

2 届 け 出 る

「きずなネット」で学校に連絡し、「ラーケーションカード」を届け出る。

3 ラーケーション

子どもと一緒に、校外で体験や探究の学び・活動を行う。

4 振 り 返 る

学んだことについて子どもと話し合ったり、次回の計画を考えたりする。

ご留意いただきたいこと

- ☐ 「ラーケーションの日」は、事前(原則、1週間前まで)に届け出る必要があります。
- ☐ 給食については、病気等での欠席と同じ対応となります。
- ☐ 「ラーケーションの日」を取ることで受けられない授業の内容は、家庭で自習をします。

- ☐ 以下の期間は行事などの教育活動のため、ラーケーションの日を取ることはできません。
 - 各学期始めの 1 週間 (4/8~4/14、9/1~9/5、1/7~1/13)
 - 体育祭当日とその前 1 週間(10/8、10/1~10/7) ●音楽祭当日とその前 1 週間(11/7、10/31~11/6)
 - 各学期中間・期末テスト
(5/23、6/26・27、9/19、3年生:11/20・21 1・2年生:11/27・28、3年生:2/12・13、1・2年生:2/26・27)

ラーケーションの日 活動のポイント

- ・ 家族で「一緒に過ごす時間」が大切です。
- ・ 「何について学ぶか」を事前に子どもと一緒に話し合ってみてください。そこから「ラーケーションの日」は始まります。
- ・ 遠くへ行かなくても、身近な場所にも「学びの種」はあふれています。家族と一緒に活動すると、新たな発見があるかもしれません。

■ 学びのキーワード ■

自然・科学・環境・実験・観察・産業・
スポーツ・文化・芸術・歴史・地理・
伝統芸能・国際理解・福祉・SDGs・
見学・創作・鑑賞・キャリア ……

見つけた！ 公園の植物を調べよう

庭や公園で見つけた植物について親子で一緒に調べてみましょう。学びのきっかけは身近なところにもたくさんあるはずです。



親子で芸術家！ 様々な表現方法を知ろう



素敵な風景は初めて訪れる土地だけでなく自宅から近いところにもあふれています。

家族で同じ景色を見ながら絵をかき、表現の仕方を比べてみるのもよいでしょう。

再発見！ 地域の史跡を巡ろう



平日は史跡をじっくり見学したり、ガイドさんから詳しく話を聞いたりできます。

地元や近隣にも意外と史跡はあるものです。

収穫の喜び 家族と一緒に農業体験をしよう



私たちが口にしている野菜は、どんな人の手で育てられ、どんな風に育っているのでしょうか。

収穫体験や農業体験など、ふだんできないことを家族と一緒に体験してみましょう。

気分はシェフ 授業で学んだことを生かそう

家庭科や総合的な学習の授業等で学んだことを生かして、実際につくってみましょう。家族だけのオリジナルレシピが完成するかもしれません。



五感を使って 自然と仲良くなろう

景色を味わう、鳥の声を聴く、空気を感じる…五感を使って、自然に親しんでみてはどうでしょう。

観察をとおして生まれる発見や問いも大切にしたいものです。



日常を離れて 感じたことを語り合おう

美術、映画、音楽、演劇など、人生を豊かにする芸術に触れて、感じたことを語り合ってみましょう。





Q1 どうして「ラーケーションの日」を作ったのですか。

A1 長浜市にも土日や祝日に働いている方がたくさんおられ、休みの日に子どもと一緒に過ごすことが難しいご家庭が少なくありません。そうしたご家庭でも、平日の保護者が休みの日に、子どもと一緒に学び、活動することができる日として、「ラーケーションの日」を作りました。

Q2 「ラーケーションの日」を連続して取ることはできますか。また、残った日数は、次の年に繰り越すことはできますか。

A2 「ラーケーションの日」を連続して取ることはできますが、残った日数を次年度に繰り越すことはできません。

Q3 急きょ休みが取れることになった場合、前日に「ラーケーションの日」を届け出ることはできますか。

A3 前日でも、「ラーケーションの日」を届け出ることは可能ですが、しっかりとした計画を立てて学習活動を行っていただきたいので、原則 1 週間前までに届け出をお願いします。

Q4 「ラーケーションの日」に、どこかへ旅行に出かけてもよいのですか。

A4 ラーケーションは、ラーニング(学び)＋休暇(バケーション)ですので、「学び」の要素が必ず必要です。学びの要素があれば、旅行に出かけることもできますが、大切な授業の代わりの活動ですので、家庭でよく話し合っけて計画を立ててください。なお、どこかへ出かけなくても、ラーケーションは可能です。

Q5 どのような活動であればラーケーションになるのですか。

A5 ラーケーションは、①保護者等と一緒に、②体験や探究の学び・活動です。そのため、①②を満たす活動がラーケーションということになります。前ページの「学びのキーワード」や活動例などを参考にして、子どもと話し合い、「何を学ぶか」をはっきりさせる必要があります。身近な場所にも、学びの種はたくさんあるはずです。

<お問い合わせ先>

■ 制度全般に関すること

長浜市教育委員会 教育指導課 0749-65-8605

■ 届け出等に関すること

長浜市立北中学校

0749-62-0894

